



震災支援情報

- ・震災で本市へ避難定住を希望する皆様へ
- ・お米の提供をお願いします
- ・有漢西小から浪江小へ文房具と応援メッセージ
- ・国体が縁で福島を応援 備中町平川地区の皆さん

震災発生から6か月が経過し、10月5日現在、市内には福島県などから20世帯63人が移住され、皆さんの生活も徐々に安定に向かっていきます。

震災直後は、その直接的避難で本市へ移住を希望する人が大半でしたが、現在は福島第一原子力発電所の事故による放射能被害を避けるための移住へと状況が変わってきました。

このため、市は初期の要望に概ねお応えできたと考え、今後は本市へ定住を希望する人を最優先に、受け入れの相談に応じることとしました。

10月以降、震災関連で本市へ避難定住を希望される人は、住民登録をお願いします。

市は東日本大震災で被災し、市営住宅等へ入居されている被災世帯に対し、米を一年間無償提供する支援を行っています。提供期間は平成24年8月末までです。

引き続き、被災世帯に無償で米を提供していただける人を広く募集しています。

提供していただく米の量は、一口精米10キログラム。提供の申し出は、福祉課までお願いします。提供時期はあらかじめ市からご相談します。ご支援をよろしくお願いします。

義援金の9月末日までの状況をお知らせします。

総額 2679万8075円

受付期間を来年3月31日まで延長しましたので、引き続きご協力をお願いします。

◎義援金箱設置場所

- ・福祉課、市民課
- ・各地域局、各地域市民センター
- ・市社会福祉協議会本所および各支所

受付は、平日(月～金)の午前8時30分～午後5時15分。

■問い合わせ・申し出先 福祉課 社会福祉係 ☎0281

高梁市環境イメージキャラクター

今年で6回目となる「環境フェア in たかはし」は、環境に関する展示やエコマジックショーなどを通じて、楽しみながら人間と環境との関わりについて理解を深め、環境にやさしい暮らしについて考える契機としていただくものです。

多くの皆様のご来場をお待



- ステージイベント：東邦新悟エコマジックショー(2回公演) 午前11時30分・午後1時30分
- ▽入場料：無料

みんなで始めよう

「ウォームビズ」「うちエコ」

環境省が地球温暖化防止のために提唱・実施している「ウォームビズ」とは、重ね着などの服装の工夫で、冬場の暖房時の

ちしています。

▽日時：11月5日(土)午前10時から午後4時

▽場所：ポルカ天満屋ハピータウン

▽主催：市環境衛生協議会

●展示コーナー：市内小学校の環境学習報告・各種団体の環境活動展示

●体験コーナー：省エネ相談、ソーラーグッズの紹介

有漢西小学校は、被災した東北の友だちを励まそうと、6月の児童代表委員会で作案を出し合い、全児童で文房具を持ち寄って、応援のメッセージを送ることになりました。

また、震災以降、本市と交流の深い福島県浪江町の浪江小学校へ送ることも決定しました。

2学期から同県二本松市に仮設の浪江小学校が開校し、9月19日から3日間、本市のボランティアグループ Good Morning Takahashi (中村義明代表ほか5人)が、あいさつ運動で児童を励ますため同校を訪問する機会があり、有漢西小の児童が用意したメッセージと文房具は、訪問のメンバーにこと付けられ、手渡されました。



有漢西小学校からのメッセージを浪江小学校の児童へ手渡す中村代表

室温設定を20度にするビジネススタイルのことです。

この「ウォームビズ」の取り組みを、オフィスから家の中に広げる「うちエコ」を市民の皆さんに呼び掛けています。

暖房時の空気を循環させる、日中はカーテンを開けて太陽の熱を取り入れるといった簡単な事から始めてみましょう。

地球温暖化防止・節電のために皆さんも「ウォームビズ」「うちエコ」を始めませんか。

※ウォームビズ・うちエコについては「チャレンジ25キャンペーン」ホームページ (<http://www.challenge25.go.jp/>) をご覧ください。

■問い合わせ 環境課環境政策係 ☎0250



福島県チームへ声援を送る平川の皆さん(山口県下関市にて)

平成17年に開催された岡山国体の民泊が縁で、交流が深まった備中町平川地区と福島県成年男子ソフトボールチームの皆さん。

震災発生から3日目に、当時の監督やキャプテンをされていた皆さんとも連絡が取れ、無事を確認することができました。

それ以降、国体の思い出を手紙にしたり、震災の応援メッセージが入ったTシャツなどを送り、互いの絆を強めてきました。

こうした中、福島県チームが東北代表として今年10月開催の山口国体への出場権を獲得したという朗報が届き、ぜひ再会して現地で試合を応援しようと応援団が結成されました。

一行は、初戦が行われる10月8日に出発し、福島県チームと久しぶりの再会を喜び合いました。



11月は

レジ袋秋休みキャンペーン

マイバッグ持参強化月間

県は、家庭ごみを少しでも減らすために、スーパーやドラッグストア、ホームセンターなどの店舗、消費者・環境団体や市町と協力して、11月に「レジ袋秋休みキャンペーン」を実施します。

「レジ袋秋休みキャンペーン」とは、11月をマイバッグ持参強化月間としてレジ袋の削減に取り組む運動です。

このキャンペーンを機にマイバッグを持参して、レジ袋の削減にご協力ください。

■問い合わせ 県循環型社会推進課 ☎086-226-1730

6、環境課環境政策係 ☎0250